8款　土木費

85 生活道路網の整備

担当課　… 建設課、建設管理課
予算書　… P127　～　P130

事業費…754,817千円
（国61,655千円　市債523,900千円　道路占用料10,834千円　一般財源158,428千円）

生活道路網の整備では、市道の拡幅工事を行ったり、舗装を新しくするなど、市民生活に最も密着した生活道路を計画的に整備し、市民の利便性の向上と安全の確保に努めています。
道路維持では、市道の安全を守り快適に利用できるよう市内のパトロールを行い、破損箇所等の補修・除草、市道に付随する街路樹・街路灯・地下道などの維持管理を行っています。
また、地域において里道・水路を整備、補修される際には、必要となる機械借上げ、原材料の支給等を行っています。

〇舗装を新しくした市道です

着工前

竣　工

86 岱明玉名線

担当課　… 建設課
予算書　… P128　～　P130

事業費…738,542千円
（国182,592千円　市債526,300千円　一般財源29,650千円）

新市域の骨格を形成する幹線道路は、東西方向に走る国道208号及び国道501号を位置づけ、岱明玉名線を南北方向の幹線道路として整備しています。
これにより、主要な交通結節点を結ぶアクセス道路として、物流及び交通の活性化に寄与するよう努めます。
現在、国道501号から県道長洲玉名線までの2,600mが完成し供用開始をしているところであり、残りの国道208号線までの1,100mを平成30年度完成予定で事業を進めているところです。
事業年度　H17～H30年度
総事業費　3,753,800千円

岱明玉名線（一部完成）

87 小浜繁根木線・松木14号線

担当課　… 建設課
予算書　… P128　～　P130

事業費…142,120千円
（国75,900千円　市債62,800千円　一般財源3,420千円）

本市の中心市街地と豊水・大浜地区及び松木・六田地区を結ぶ重要な幹線道路となるこの区間は、幅員が狭くセンターラインもないために、離合も困難であり、JR砂天神踏切周辺が交通渋滞を起こしている状況です。
そこで、地域住民の利便性を向上し、広域的には新幹線新玉名駅へのアクセス道路としての役割を果たすため、道路を拡幅し歩道を設け、交通渋滞緩和と歩行者の安全を確保します。
事業年度　H23～H29年度
総事業費　558,500千円

小浜繁根木線

8款　土木費

88 県営道路事業負担金事業
事業費…24,375千円
（市債23,100千円　一般財源1,275千円）

担当課　… 建設課
予算書　… P128　～　P130

この事業は、毎年本市からの要望を基に県が計画的に行う事業です。
県道に関する道路の拡幅、側溝の改良、舗装を新しくするなど、利便性の向上と安全の確保を目的に改善を行う事業であり、その事業に対する費用の一部を本市が負担しています。

県道玉名立花線

89 橋りょう整備事業
事業費…42,000千円
（国14,850千円　市債11,500千円　一般財源15,650千円）

担当課　… 建設管理課
予算書　… P130

橋りょう整備事業とは、長寿命化計画に基づき、老朽化した橋りょうの長寿命化や耐久性の向上のため、構造物の劣化の予防や補修等を行う事業です。
これにより、橋りょうの安全性を確保し、通行車両や歩行者・自転車等が安心して通行できるように努めます。
◇事業内容
・実施設計(新牟田橋、琴比羅橋ほか2橋)　25,000千円
・補修工事(水町橋)　2,000千円　など

滑石下3号橋

水町橋

8款　土木費

90 河川事業
事業費…76,359千円
（国4,257千円　県2,556千円　市債23,400千円　一般財源46,146千円）

担当課　… 建設課、建設管理課
予算書　… P130　～　P131

河川事業では、排水樋管の操作管理の委託及び市の準用河川等の浚渫や、河川・海岸砂防関係事業の促進期成会等とともに河川災害の防止を図るものであります。
また、悪用水路事業として、土水路に構造物を設置することにより、雑草や葦等の繁殖や汚泥の堆積を防ぎ、排水のスムーズな流れを確保する事業です。これにより、臭気や蚊、ハエ等の発生を軽減し、衛生的な周辺環境を築き、大雨や洪水時の冠水被害を最小限に留めます。
さらに、平成27年度は、境川改修事業として、市の管理区間である山田橋から南大門橋までの区間の測量設計を行い、河川整備を進めます。
◇事業内容
・悪用水路整備事業　35,000千円
・境川改修事業　15,200千円　(測量設計業務委託料)
・樋門等管理事業　26,159千円

◇悪用水路事業例

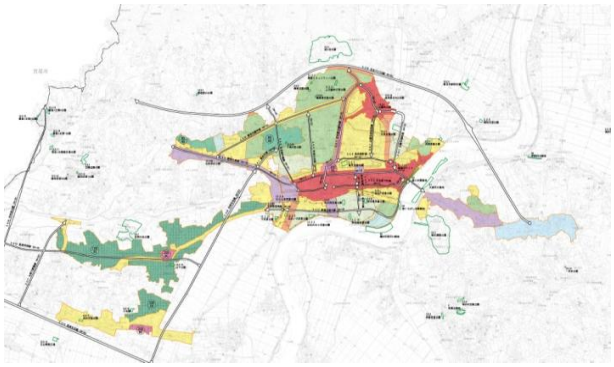
着工前

竣　工

91 都市計画用途地域見直し事業
事業費…632千円
（一般財源632千円）

担当課　… 建設課
予算書　… P133

都市計画の用途地域は、土地の合理的な利用を推進し、良好な都市の形成及び誘導等を図るために設定される都市計画法に基づくものです。
九州新幹線新玉名駅の開業や国道208号玉名バイパスの開通、市役所庁舎の移転など、本市を取り巻く社会情勢及び環境等が大きく変化しています。
本事業は、それらに対応した用途地域の一斉見直しを行い、総括的かつ合理的な土地利用及び秩序ある良好な都市の形成を推進していくものです。
◇実施スケジュール
H25　計画準備、新用途地域の検討
H26　関係機関協議、地元説明
H27　新用途地域の決定



都市計画用途地域

8款　土木費

92 景観形成推進事業
事業費…9,253千円
（一般財源9,253千円）

担当課　… 建設課
予算書　… P132　～　P133

本市の景観等については、先人達によって築き育まれてきた多数の歴史的資源や、小岱山や有明海、菊池川等の緑豊かな自然的景観が展開されています。
これらの景観資源については、保全を行いながら周辺と調和した環境形成に努めていくことが求められています。
本事業は、景観行政団体への移行を視野に入れ、景観形成推進に向けての景観計画の策定（平成26～27年度の2カ年）を行うものです。
◇実施スケジュール
H25　市民意向調査
H26　景観基礎調査
H27　景観計画策定

遠景の雲仙･普賢岳を望む眺望景観

93 公園整備事業
事業費…41,000千円
（国･県20,000千円　市債19,900千円　一般財源1,100千円）

担当課　… 建設管理課
予算書　… P133

本事業は、老朽化した都市公園の施設を再整備し、公園利用者の安全を確保すると共に利用促進を図るものです。
都市公園の長寿命化計画などに照らした施設の改築･更新を行うものです。
◇事業内容
･公園施設長寿命化計画策定見直し業務　21,000千円
･都市公園の施設整備　20,000千円
（蛇ヶ谷公園、桃田運動公園、古閑近隣公園、岱明中央公園）

平成26年度に改修した上立願寺公園

94 公園管理事業
事業費…86,521千円
（一般財源86,521千円）

担当課　… 建設管理課
予算書　… P134　～　P135

本市には、蛇ヶ谷公園や桃田運動公園、岱明中央公園、6月になると花しょうぶが咲く裏川水際緑地、山の上展望公園、実山公園、それぞれの地区に配置されている街区公園などがあります。
市民の皆さんが、公園を憩いの場として、また、レクリエーションやコミュニティ活動の場として安全･安心に利用できるように、日常の管理や遊具施設の修繕などを行っています。

桃田運動公園『玉名天望館』

山の上展望公園

蛇ヶ谷公園

8款　土木費

95 花の都づくり推進事業
事業費…9,682千円
（一般財源9,682千円）

担当課　… 建設管理課
予算書　… P134　～　P135

季節の花々を種から育てています。育てた花は、新玉名駅前・玉名駅前・菊池川河川敷駐車場・蛇ヶ谷公園・桃田運動公園・裏川水際緑地・市役所敷地内の花壇へ植え付けています。
また、まちづくり委員会や小中学校などの、花のまちづくり活動をしている団体に、種・土・肥料などの材料支給をして活動のお手伝いをしています。育てられた花は地域の花壇に植えられています。冬から春にかけてはパンジーやハボタン、初夏から秋にかけてはマリーゴールドやキンセンカの花がきれいです。
天水地区では「花工房てんすい」の皆さんが、花壇の管理や、地区や学校への花苗配布の活動を続けられています。
これからも、更なる「花の都　玉名」づくりを進めていきます。

築山校区まちづくり委員会
築地立願寺線沿いの植栽

玉陵中学校
新玉名駅前広場の植栽

96 公営住宅改修等事業
事業費…176,313千円
（国・県39,198千円　住宅使用料等75,578千円　地方債37,000千円　一般財源24,537千円）

担当課　… 住宅課
予算書　… P135　～　P137

現在、市営住宅は31団地1,208戸を維持管理しています。この中には大倉・一本松団地等昭和30年から50年代に建てられた住宅が全体の約8割を占めており、劣化や故障等に伴う修繕が必要となっています。
平成27年度は、経過年数と共に老朽化し、剥離、ひび割れ、爆裂等による劣化した与内迫団地、外3団地の外壁の改修及び屋上等の防水工事を行います。
また、糠峯団地の給排水管・電気配線の劣化に伴い、3棟64戸の配管改修を行います。

外壁が劣化した団地

劣化状況

給排水管等の改修

外壁が劣化した団地

8・9款　土木費・消防費

97 ユニバーサルデザイン建築物整備促進事業
事業費…4,000千円
（県2,000千円　一般財源2,000千円）

担当課　… 住宅課
予算書　… P137

高齢者や障害者の方をはじめ誰もが円滑に利用できる建築物の整備を促進する事業です。
民間の事業者が、ユニバーサルデザイン計画書（※）に基づき、国のバリアフリー法や熊本県のやさしいまちづくり条例に定められた、市内の不特定多数の人が利用する建物を改修する場合に、補助対象となる経費の2/3を交付します。
なお、限度額は400万円で、建物の用途によっては補助の対象とならないものもあります。

※ユニバーサルデザイン計画書とは
誰もが利用しやすい建物となるように、すべての人に簡単・快適・安全などの基本的な視点について、施設整備の考え方や具体的な整備内容を記載した計画書です。

着工前

竣工

98 地域防災組織及び防災体制の強化
事業費…912,562千円
（県1,106千円　火薬類譲渡許可申請手数料4千円　一般財源　911,452千円）

担当課　… 総務課
予算書　… P138 ～ P139
　　P141 ～ P142

複雑多様化する災害に対応するため、常備消防の充実・強化を図るとともに、地域防災組織の要である市消防団の充実強化を進めます。
また、関係機関との連携・防災体制の強化を図るため、防災訓練を実施するとともに自主防災組織の結成促進を図り災害に強いまちづくりを目指します。
◇事業内容
・有明広域行政事務組合消防費負担金　727,581千円
・消防団等の経費　100,754千円
・消防施設、装備品の整備　59,542千円
・防災無線等の経費　17,374千円
・防災訓練及び備蓄等の経費　2,894千円
・国民保護事業の経費　417千円
・自主防災組織育成補助金　4,000千円

市防災訓練

市消防出初式